

いつも市民の目線で!!

“山さんのホームページ”

www.k-yamasan.com

寝屋川市議会議員

山崎 きくお



平成23年9月号 (第99号)

9月定例会市議会の日程

8月31日(水)	議会運営委員会
9月7日(水)	本会議 (第1日)
8日(木)	厚生常任委員会
"	文教常任委員会
9日(金)	総務常任委員会
13日(火)	本会議 (一般質問)
14日(水)	本会議 (一般質問)
15日(木)	本会議 (一般質問)
20日(火)	議会運営委員会
21日(水)	厚生常任委員会(所管事項質問)
"	文教常任委員会(所管事項質問)
22日(木)	総務常任委員会(所管事項質問)
"	建設水道常任委員会(所管事項質問)
27日(火)	議会運営委員会
"	本会議 (最終日)

◎本会議・各常任委員会は、どなたでも傍聴することができます。

◎開会は、原則として午前10時から。

7日から9月定例会市議会

— 3保育所の民営化条例案などを審議 —

九月七日から二七日までの予定で、九月定例会市議会が開催されます。一般会計継続費の精算報告、平成二二年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告、

市長から二〇案件を提出

九月議会に、市長から提出が予定されている議案は、次のとおりです。

- 決算認定7件(平成二二年度一般会計歳入歳出決算の認定など)
- 報告2件(平成二二年度の補正予算4件(平成二三年度一般会計補正予算など))
- その他2件(工事請負契約の締結、財産の取得)

気軽に傍聴できます

□ 人事3件(監査委員、公平委員会委員、固定資産評価審査委員会委員の選任) ※なお、最終日に人事案件1件(副市長の選任)が追加される予定です。

本会議も各委員会も自由に傍聴することができます。 ◎この機会に、ぜひ議会のお越し下さい。

市立保育所民営化が最終段階に

九月議会で審議が予定されている「保育所設置条例の一部改正」の内容は、平成一六年度に策定された『市立保育所民営化方針』に基づき、3保育所の民営化を条例で定めるものです。

これまでの経過

1. 平成一五年九月、「寝屋川市保育所のあり方検討委員会」を設置
2. 平成一六年三月、検討委員会から市長に報告書を提出。
3. 市は、平成一六年八月『市立保育所民営化方針』を策定(主な内容116つのコミセンエリアに一箇所ずつ市立保育所を残し、他の保育所(一〇箇所)を順次民営化する。
4. 平成一九年度〜二三年度に、すでに7箇所の市立保育所で民営化を実施。
5. 計画の最終として、もくれん保育所(二五年四月) すみれ保育所(二六年四月) ひなぎく保育所(二七年四月)をそれぞれ民営化の予定。

今月の山さんのミニ市政報告会

- 日時 9月24日(土) 午後7時30分~
- 場所 大和町公民館
- ◎どなたでも お気軽にご参加ください!

なぜ寝屋川市の国保料が高いのか――

国保会計を改善する方法は

寝屋川市の国民健康保険料は、平成二〇年に「全国で一番国保料が高い」と新聞やテレビで取り上げられたことがあります。

その後、市では

①医療費の支出を抑制するために、ジェネリック医薬品の普及拡大やレセプト（医療報酬請求書）点検の強化

②収納率アップのために、コンビニ収納の実施や電話催告の導入など保険料徴収事務の強化等に取り組んでいます。しかし、他市に比べて国保加入者（世帯）の所得が低いという現実もあって、なかなかその効果が出ないのが現状です。

市の財政全体にも影響

この度、市が公表した「平成二二年度連結実質赤字比率」によると、連結実質収支

が3年連続の黒字になっていくものの、国民健康保険特別会計だけが依然として十二億三、九七九万九千円の赤字になっており、結果として市の



私は9月議会の一般質問でこの問題を取り上げ、市長の考えを質す予定です。

財政全体の足を引っ張る形になっていきます。

市長の政策的判断を

私は、この問題を解決するためには、まず「国保料が高い↓払えない↓滞納者が増える↓国保料が高くなる」という悪循環を断ち切る必要だと思っています。

そして、寝屋川市の現状を踏まえて、国保会計を健全化し、国保料を引き下げるには、市長の思い切った政策的判断により、一般会計からの法定外繰り入れを行なうしか方法がないと考えています。

平成22年度
寝屋川市の連結実質赤字比率

(単位：千円、%)

会計名	実質収支額及び 資金不足・余剰額
一般会計	350,953
国民健康保険特別会計	△1,239,799
老人保健医療特別会計	0
介護保険特別会計	157,670
後期高齢者医療特別会計	84,215
水道事業会計	3,522,408
公共下水道事業特別会計	0
計（連結実質赤字）	2,875,447
標準財政規模	42,626,454
連結実質赤字比率 (早期健全化基準)	— (16.39)

山さんのコラム

遠い先祖と近い先祖

この夏、久しぶりに家族でお墓参りに富山へ帰省した。大阪へ出て既に四〇年を超えてしまったが、故郷は帰るたびに、いつも温かく迎えてくれるのが嬉しい。

ところで、生家には今でも仏壇と神棚の両方が祭られている。小さい頃気にしたことはなかったが、議員になって仏教や神道、キリスト教など色々な葬儀に参列する機会が多くなったせいか、最近仏壇と神棚が同居していることに少し違和感を感じていた。

そこで、思い切って寺の住職に尋ねてみた。すると住職は「日本人にとつて近い先祖が仏様で、遠い先祖が神様なんですよ。だから私たちは仏様にも神様にも手を合わせてお参りするんですよ」とわかり易く教えていただいた。

今年も、久しぶりに遠いご先祖にも近いご先祖にもお会いできた嬉しい夏だった。